



鳥栖市立基里中学校 学校だより

きりの里 第3号

令和3年5月21日 校長 牟田美弥子

☆アウトプットの学習を意識せよ！

期末テストまで1か月となった5月18日。全校集会で、「学習したことが定着する学習法」について考えました。

その結果、つぎのことを確認しました。

◎学習したことが定着する学習法とは

インプットの学習とアウトプットの学習を組み合わせることがポイント

◎どう復習すればよいか

3回（その日、1週間後、1ヶ月後）やり、アウトプットの復習を多くすると効果的

★インプットの学習

- ①話や説明を聞く
- ②教科書を読む、資料を見る
- ③テレビやPC(インターネット)を見る
- ④人がやっているのを見る

★アウトプットの学習

- ⑤友達と話し合う(ペア、グループ、全体)
- ⑥実際にやってみる(体験、書く、動く、歌う、作る、描く、実験、問題を解く、小テスト等)
- ⑦まわりの人に教える、説明する

※番号が大きいほど、定着に効果がある学習法

☆授業はインプットとアウトプットの繰り返し



音楽の時間、リズムの学習。最初に楽譜を見て、説明を聞いてインプット。自分で楽譜を書き、実際にリズムをたたいて体験してアウトプット。覚えたリズムをグループでやってみたあと、クラシックの曲を、リズムを確かめながら鑑賞しました。体が自然にリズムをきざみ、深い学びが実現します。



道徳の時間。「自分だったらどうするか」と問われ、自分との関わりでとらえて考えたことを、伝え合い話すことでアウトプット。そのときに「この意見はどんな考え方からか」「自分と同じところ、違うところはどこか」など、道徳の価値だけでなく、互いの理解も進み、多面的・多角的な視点へとつながります。



理科の時間。顕微鏡の仕組みと使い方を、説明を聞いてインプット。次は、一人一台の顕微鏡を使い、実際に自分で調節ねじを回しピントを合わせてアウトプット。ふだんは目にみえないくらい小さな生物が、命いっぱいに生きていることを実感します。体験を通して、顕微鏡の仕組みもしっかりとインプットされていきます。

☆基里中の3回の復習システムは？

基里中では、学習の定着に効果があるといわれる3回の復習を、次のように行っています。

- ①（その日）毎日の帰りの会で5分間、その日の授業で学習したことを自分で振り返る『ふり返りタイム』に取り組んでいます。
- ②（1週間後）次の時間までにする課題、授業中の小テスト、月・水・金の朝のスキルタイムで、学習してから1週間ほどの内容をアウトプットし、再テストややり直しをしています。
- ③（1ヶ月後）期末テスト等のテスト前には、自分で計画を立ててテスト勉強に取り組めます。

家庭では、アウトプットの学習⑥を多くしよう！